

第50回岩手県社会人サッカー大会 兼 第51回全国社会人サッカー選手権大会 岩手県大会要項

- 参加資格**
1. 平成27年度（公財）日本サッカー協会に登録している第一種の団体（チーム）であること。
 2. （公財）日本サッカー協会発行の選手証を必ず持参し、大会本部で毎試合ごとに確認を受ける

- 競技方法**
1. 本大会はトーナメント方式によって行い代表1チームを決定する。
 2. 試合時間は70分とし勝敗が決しない場合はPK方式により次戦に進むチームを決定する。但し、決勝戦は80分とする。決勝戦では勝敗が決しない場合は20分の延長を行い、尚決しない場合はPK方式により代表チームを決定する。
 3. ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）
延長戦へのインターバル：3分、PK戦へのインターバル：1分

- 競技規則**
1. 平成27年度（公財）日本サッカー協会制定の【サッカー競技規則】による。
 2. 選手登録は22名とし交替選手は競技開始前にメンバー表に記載、提出した7名より5名が交替できる。（エントリー18名）
 3. 外国籍選手は1チーム3名まで登録でき、同一試合に同時に出場できる。
 4. チームが試合開始時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとする。不戦敗チームは来年度の出場資格を失う。
 5. 本大会期間中に累積された警告が2回となった選手は、自動的に次戦の出場停止処分を受ける。尚累積された警告は本大会終了をもって無効とする。
 6. 退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、自動的に次の公式試合1試合の出場停止処分を受ける。その後の処置については大会規律委員会で決定する。
 7. テクニカルエリア：設置する。
 8. 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。必要な場合は通訳の同行が認められる。
 9. ベンチに入ることができる人数：12名（交代要員選手7名、役員5名）
 10. 第4の審判員：配置しない。但し、審判割り当てのチームは、その他に運営補助員として1名、審判を行う試合で本部の運営補助を行う。

11. ロスタイムの表示：実施する。（表示または口頭により伝える。）
12. 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される
役員の数：2名
13. 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、以後の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
14. 本大会期間中 警告が2回になった選手は次の1試合の出場を停止する。
なお東北大会へは本大会の警告累積は持ち越さない。
15. チームが試合時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとする。尚、出場チームが棄権した場合は、次年度の本大会には出場できないものとし、その後の処置については、大会規律委員会が裁定する。
16. 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
17. 選手の資格確認については、日本サッカー協会発行の「選手証（写真貼付）」により各試合30分前に両チームの全員をチェックし、試合開始直前に先発メンバー11名のチェックを再度行う。
18. ベンチは、組合せ番号の若いチームが本部席から見て左側とする。

大会運営

1. 本大会に参加を申し込んだ後の棄権は一切認めない。棄権したチームは来年度の出場資格を失う。
2. 審判は、主審は大会事務局で確保、副審はあらかじめ割り当てた参加チームの帯同審判員で行うこととし、割り当てられた審判を遂行できなかった場合その審判の所属チームは来年度の出場資格を失う。
3. 参加チームの帯同審判員（副審）資格は4級以上とする
4. 決勝戦に於いては、当連盟で審判をします。
5. 審判員は試合開始60分前にミーティングを行う。
6. ピッチでの練習について試合開始10分前の10分間で行って下さい。
7. メンバー表及び選手証は試合開始60分前に提出する。
8. 審判割り当てのチームは、その他に運営補助員として1名、審判を行う試合で本部の運営補助を行う。

参加申込

- (1) 参加申込し得る選手の人員は、22名を最大とする。
監督が選手として出場しようとする場合はこれを含まなければならない。
- (2) 参加希望チームは、今回送付した「参加申込書」に記載して事務局に返送するか、事前に調査した参加希望チームのメールアドレスに配信した様式をダウンロードして必要事項を記載し、事務局にEメール送信すること。

(3) 県大会に出場できる選手は、参加申込書に記載された選手に限る。

その後のエントリー変更は認めない。

(4) 参加申込書作成、大会事務局へ送付時点で「日本サッカー協会登録」を完了していること。

申込締切

平成27年 3月 6日(金) 24:00 【3月 7日参加費振込み口座確認します】 「参加申込書」と「参加費振込書の控え」必着

申し込み書送付先

〒022-0006 大船渡市立根町字中野86 菅生 新一 気付
岩手県社会人サッカー連盟事務局

※ 「参加申込書」は、下記 Eメールで受け付けいたします。

ifa.kategory-1-b0713@eos.ocn.ne.jp

※ 「参加申込書」は、岩手県サッカー協会ホームページか、今回事務局からEメール送信した様式をダウンロードしてご利用ください。

※ 事務局では【Kickoff 管理システム】から平成27年度日本サッカー協会登録申請の『加盟登録団体 チーム情報 と 選手登録一覧 でチェックします。

大会参加料

参加費 = 25,000円

1チーム **25,000円**を下記指定の口座にチーム名で振り込むものとする。

■ 金融機関名	岩手銀行 盛支店
■ 口座番号	普通口座 0230744
■ 口座名	岩手県社会人サッカー連盟 事務局 菅生新一
■ 住所	大船渡市立根町字中野86
■ 電話番号	090-3365-2785

組合せ抽選

3月 8日(日)に関係者立会いで行います。

参加各チームには3月 9日(月)に発送いたします。

参加費の納入が確認されない場合には抽選時に削除いたします。

問い合わせ

岩手県社会人サッカー連盟 事務局 菅生 新一 090-3365-2785

ユニフォーム：大会実施年度の（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定に定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (2) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (3) ユニフォームへの広告表示については（財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (4) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が着いているものは着用できない。

表彰

優勝チームは8月 8日（土）～8月10日（月）に青森県弘前市で開催される東北大会への出場権を得る。

※ 傷害補償：試合会場ではケガ等の処置はできません。参加選手は健康保険証を持参し、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

その他

- (1) 1回戦、2回戦、準決勝戦では、貴チームの試合の前後いずれかの試合に副審1名と本部補助員1名の配置を割り当てします。

※ 必ず選手でない者で審判有資格者の帯同をお願いします。

- (2) 決勝戦では帯同審判員の割り当てはありません。大会事務局で手配いたします。
- (3) 「審判割り当て表」は後日「組合せ表」と一緒に送付します。
- (4) 参加申し込み書の「緊急連絡先 携帯電話・FAX番号」は必ず記載してください。記載なき場合には、突発的な時間変更、会場変更等に対応できかねます。

【※ この情報はプログラムに掲載する場合に削除します】

- (5) 本大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議のうえ決定する。
- (6) 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為のあったときは、チームの出場を停止する。
- (7) 最近試合会場での節度の無い行動が発覚し、問題となっております。
 タバコの吸殻、ゴミの持ち帰りは、必ず励行してください。

大会日程

現在、3月29日、6月28日、7月19日の3日間を予定。